

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 サンエー化研
 コード番号 4234 URL <http://www.sun-a-kaken.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤岡 宣隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 藤岡 貞章
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3241-5702

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,675	△6.2	229	△47.1	264	△42.7	148	△28.0
23年3月期第1四半期	9,244	13.9	434	1,068.8	462	469.4	205	323.5

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 104百万円 (8.3%) 23年3月期第1四半期 96百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	13.50	—
23年3月期第1四半期	18.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	31,875	15,208	47.3
23年3月期	31,236	15,180	48.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 15,081百万円 23年3月期 15,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,800	△0.6	260	△62.4	300	△59.1	180	△51.0	16.40
通期	35,800	6.6	690	34.5	750	19.5	450	45.7	41.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	11,320,000 株	23年3月期	11,320,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	348,124 株	23年3月期	348,053 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	10,971,938 株	23年3月期1Q	10,972,023 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を完了していますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済の状況は、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断、原発事故による電力供給不足の問題に加えて、円高の進行、原油価格の高止まり、欧米の財政危機などにより、不透明で厳しい状況が続いています。

このような経済状況の下で当社グループは、長年培ってきた技術力を基に既成概念にとらわれない創意工夫をもって、市場環境の変化と顧客のニーズに迅速かつ柔軟に対応できる体制を作り、より強固な企業体質を目指してまいりました。

セグメント毎の状況は次のとおりであります。

軽包装材料については、サプライチェーンの寸断により、エア緩衝材「エアロテクト」が前年同期を下回ったり、一部原材料の入荷に支障を来すなどの影響があったものの、電子レンジ対応食品包材「レンジD o!」の拡販や復興需要などにより前年同期並みの売上を確保することができました。

産業資材についても、電材用工程紙「アドテラ」などの電子材料関連部材の需要が戻りつつあることに加えて、震災で影響を受けた他社への生産応援などにより、前年同期の売上を上回ることができました。

機能性材料については、タッチパネル用部材「サンキュアリー」が順調に推移し、セパレーターのない「サニテクトNSタイプ」を上市することができましたが、主力の既存光学用途や自動車関連用途などの表面保護フィルムが予想以上に振るわず、前年同期の売上を下回ることになりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高8,675百万円（前年同期比6.2%減）、経常利益264百万円（前年同期比42.7%減）、四半期純利益148百万円（前年同期比28.0%減）となりました。

なお、各セグメント別の売上高は下記のとおりです。

セグメント別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装材料	4,025百万円	46.4%	2.5%増
産業資材	2,162百万円	24.9%	9.1%増
機能性材料	2,357百万円	27.2%	26.2%減
その他	129百万円	1.5%	6.9%減
合計	8,675百万円	100.0%	6.2%減

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

前連結会計年度末と比べて639百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加726百万円や、たな卸資産の増加442百万円等の増加要因がありましたが、現金及び預金の減少303百万円や、減価償却による有形固定資産の減少165百万円等の減少要因に相殺されたためであります。

(負債)

前連結会計年度末と比べて610百万円増加いたしました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加809百万円等の増加要因がありましたが、借入金の返済による長期借入金の減少218百万円等の減少要因に相殺されたためであります。

(純資産)

前連結会計年度末に比べて28百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が71百万円増加したことと、株式の時価が下落したことにより、その他有価証券評価差額金が47百万円減少したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月18日の決算発表時に公表いたしました内容と変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,562,302	4,259,007
受取手形及び売掛金	11,195,939	11,922,351
有価証券	20,740	20,990
商品及び製品	1,672,471	1,654,220
仕掛品	1,454,141	1,691,401
原材料及び貯蔵品	930,999	1,154,077
その他	317,628	249,569
貸倒引当金	△102,182	△108,764
流動資産合計	20,052,040	20,842,854
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,211,785	3,168,217
機械装置及び運搬具（純額）	1,966,445	1,834,888
土地	2,056,577	2,056,577
その他（純額）	351,558	360,729
有形固定資産合計	7,586,365	7,420,412
無形固定資産	51,299	44,897
投資その他の資産		
投資有価証券	2,662,380	2,591,594
その他	885,130	976,573
貸倒引当金	△1,149	△1,148
投資その他の資産合計	3,546,361	3,567,019
固定資産合計	11,184,026	11,032,329
資産合計	31,236,067	31,875,183

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,052,125	7,861,703
短期借入金	3,703,000	3,753,000
未払法人税等	39,286	53,515
賞与引当金	506,220	306,451
役員賞与引当金	13,050	10,400
その他	1,989,330	2,423,758
流動負債合計	13,303,013	14,408,829
固定負債		
社債	160,000	40,000
長期借入金	1,301,961	1,083,088
退職給付引当金	732,727	723,346
役員退職慰労引当金	220,097	88,091
資産除去債務	95,788	96,089
その他	242,012	227,107
固定負債合計	2,752,587	2,257,723
負債合計	16,055,600	16,666,552
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,135,839	2,135,839
利益剰余金	10,506,637	10,577,964
自己株式	△116,912	△116,939
株主資本合計	14,701,564	14,772,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,692	309,097
その他の包括利益累計額合計	356,692	309,097
新株予約権	3,139	5,494
少数株主持分	119,070	121,174
純資産合計	15,180,467	15,208,631
負債純資産合計	31,236,067	31,875,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	9,244,078	8,675,001
売上原価	7,980,313	7,641,333
売上総利益	1,263,765	1,033,667
販売費及び一般管理費	829,193	803,876
営業利益	434,571	229,791
営業外収益		
受取利息	281	153
受取配当金	28,111	33,265
作業くず売却益	14,803	16,648
その他	15,290	20,623
営業外収益合計	58,487	70,691
営業外費用		
支払利息	29,083	19,536
寄付金	—	10,000
その他	1,560	6,069
営業外費用合計	30,644	35,606
経常利益	462,415	264,876
特別損失		
固定資産除却損	79	627
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	60,270	—
特別損失合計	60,349	627
税金等調整前四半期純利益	402,065	264,248
法人税、住民税及び事業税	32,698	56,815
法人税等調整額	162,472	55,138
法人税等合計	195,171	111,954
少数株主損益調整前四半期純利益	206,894	152,293
少数株主利益	1,094	4,162
四半期純利益	205,799	148,131

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	206,894	152,293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110,241	△47,653
その他の包括利益合計	△110,241	△47,653
四半期包括利益	96,653	104,640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,641	100,536
少数株主に係る四半期包括利益	1,012	4,104

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	3,926,167	1,982,723	3,195,785	9,104,675	139,403	9,244,078
セグメント利益	192,013	81,738	151,636	425,387	9,184	434,571

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	4,025,112	2,162,759	2,357,328	8,545,199	129,801	8,675,001
セグメント利益（△は損失）	257,113	111,177	△152,821	215,469	14,322	229,791

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。